科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
体育実技	石川　拓次	講義	1		2	4	3

授業概要 授業目的	様々な球技、レクリエーションゲームに親しみ、スポーツの楽しさを体感し、その特性を理解する。また、運動やトレーニングを通して、自らの健康管理や体力作りの方法を習得するとともに、運動を習慣化する態度を身につける。さらにスポーツを通して、社会性、協調性、コミュニケーション力を身につけ、自らの人生におけるスポーツの意義について受講生全体でディスカッションを行い、生涯スポーツの基礎を作る。
到達目標	①健康の保持増進に加えて、スポーツを通して心身の調和を図ることができる。 ②それぞれのライフスタイルに応じたスポーツ活動に参加することができる。 ③生涯スポーツを自主的にプラニングする能力と態度を養うことができる。

回	学習内容
1	オリエンテーション・体力測定
2	バスケットボール（1）　基本動作（パス, ドリブル, シュート）
3	バスケットボール（2）　総当たり戦 1
4	バスケットボール（3）　総当たり戦 2
5	バレーボール（1）　基本動作（アンダー・オーバーハンド）
6	バレーボール（2）　総当たり戦 1
7	バレーボール（3）　総当たり戦 2
8	卓球（1）基本的なストローク
9	卓球（2）総当たり戦 1　シングルス
10	卓球（3）総当たり戦 2　ダブルス
11	ニュースポーツ（1）インディアカ
12	ニュースポーツ（2）インディアカ
13	バドミントン（1）　基本的なストローク
14	バドミントン（2）　総当たり戦 1
15	実技試験・体力測定

予習内容 復習内容	授業内に出す課題について、毎回２時間程度、インターネットや図書で調査し、レポートにまとめておくこと。
教科書	指定しない
成績評価	筆記試験は行わない。 授業への積極的態度　30%　体力測定　40%　レポート　30% 評価基準：体力測定は受講生の到達目標すべてに対応して、学修到達度を最終的に確認するためのテストである。レポート課題は、授業内容を踏まえて的確に自己表現できているかを評価する。
実務経験	なし
その他 特記事項	運動に適切なウエア、シューズを準備すること。 体調管理には十分に注意すること。